



病後児保育だより 秋号 (第5号)

令和6年9月 病後児保育室
(湯沢乳幼児健康支援センター)

病後児保育室
ホームページ



QRコード

暑さもようやく一段落し、朝夕の風には秋の気配が感じられるようになりました。1日の中の気温差が大きくなるこの時期は、体調を崩しやすい時です。毎日の体調の変化にご注意下さい。しっかり食べて、たくさん遊んで、たっぷり眠る。規則正しい生活リズムの中で体力をつけていきましょう。

7月・8月の病後児保育室利用者罹患状況は
手足口病・RSウイルス感染症・扁桃炎・胃腸炎・ウイルス性発疹・風邪

鼻水のおはなし

季節の変わり目やアレルギーなどにより、子どもは鼻水が出やすくなります。鼻水の他に、熱、喉の痛み、食欲不振、黄色や緑色の粘り気のある鼻水が続くなどの症状があれば病院で診てもらいましょう。

どうして鼻水が出るの？

鼻水は体を守るために必要なもので、鼻や喉に付いたウイルスを排除するためにできるものです。また、炎症を起こした鼻の粘膜を守る役目もあります。

小さい子はこまめに吸い取って

じょうずに鼻をかめない子は、ティッシュでこまめに拭いてあげましょう。頻繁に鼻水を拭いていると、鼻の下の皮膚が赤くただれてくるので、その場合は炎症を抑える軟膏を塗ってあげましょう。

RSウイルス感染症

症状

4～6日の潜伏期間のあと、鼻水、咳、発熱などの風邪に似た症状が現れます。通常は1週間前後で回復しますが、なかには肺炎や気管支炎を発症し重症化する子どももいます。RSウイルス感染症には特効薬はありません。水分補給、睡眠、栄養、保温に注意し、安静にしてゆっくり休みましょう。手洗い・うがいをしっかり行い予防しましょう。

気管支炎や肺炎などを起こしやすいウイルス感染症です。何度も感染と発病を繰り返しますが、2歳まではほぼ100%の子どもが1度は感染するとされています。

